

防塵床用塗料

ホルムアルデヒド
放散等級申請中
(F☆☆☆☆相当)

Sunフロア KYD 床太郎

ガードクリア (溶剤1液形特殊ウレタン樹脂塗料)

特長

- ① 防汚性: フォークリフト走行によるタイヤマークの付着や汚れを防止します。
- ② 耐摩耗性: 塗膜硬度にすぐれ、きずや摩耗から床面を保護します。
- ③ 硬度発現が早い: 反応性が高く、施工後8時間で歩行開放が可能(硬度H)で、3日で硬化するため初期のすりきずや汚れにも強いです。*気温23℃・湿度50%にて
- ④ 耐薬品性: 耐薬品性、耐油性にすぐれています。
- ⑤ 耐黄変性: 窓際や出入口など日差し(紫外線)が差し込む個所での黄変が従来品に比べ少ないです。

用途

工場・事務所など屋内床面の防塵塗装
(タイヤマーク汚染・きず付き防止用トップコートクリアー)

容量 / 荷姿

8kg/半切缶

色相 (つや有り)

○無色透明(クリア)

標準塗装仕様

SunフロアKYD 床太郎 ガードクリアは各種上塗り塗装後のトップコートとして施工します。

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤(希釈率)	塗装方法
素地調整 下地調整	素地の種類(コンクリート、鉄鋼板)にあわせ規定の素地調整と下塗りを塗装した上で、 溶剤形ウレタン樹脂塗料、溶剤形エポキシ樹脂塗料、厚膜型エポキシ樹脂塗料のいずれかを塗装し、清浄な面としてください。 推奨:ニッペクリンカラーUベスト、ニッペクリンカラーEベスト、ニッペクリンカラーEワン、ニッペクリンカラーE20					
トップコート	SunフロアKYD 床太郎 ガードクリア	1	0.08~0.12	—	無希釈	短毛ローラー

※上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

※塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)。

※塗装の際は抜け毛の少ない毛丈の短いローラーを選定してください。

性能 (SunフロアKYD 床太郎ガードクリア)

試験項目	規格	性能
容器の中での状態	かき混ぜたときかたい塊がなく一様である。	合格
塗装作業性	塗装作業に支障があってはならない。	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする。	合格
耐摩耗性	規定回転数当たりの摩耗減量30mg以下。	合格
耐衝撃性(デュボン式)	衝撃による変形で塗膜に割れ・はがれを生じないものとする。	合格
耐水性	6時間水に浸したとき異常がない。	合格
耐アルカリ性(水酸化カルシウム飽和溶液)	6時間アルカリに浸したとき異常がない。	合格
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆:0.12mg/L以下。	合格
歩行可能時間	23℃の場合	8時間
光沢	60度鏡面光沢度	95
硬度	鉛筆硬度	2H

※試験方法はJIS K 5970に準拠



乾燥時間

	10℃	23℃以上
補修塗り可能時間 軽歩行可能時間	16時間	8時間
重量物開放可能時間	72時間	72時間

※乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。



塗料性状・環境性能

塗料名	希釈剤 (wt%)	1缶当たりの塗り面積 (1回塗り)	消防法表示			有機溶剤区分	有害物表示
			化学名	危険物区分	危険物等級		
SunフロアKYD 床太郎ガードクリア	無希釈	66~100㎡	合成樹脂 クリヤー塗料	第1石油類	Ⅱ (火気厳禁)	第2種等	酢酸ノルマルブチル、 酢酸エチル
環境性能							ホルムアルデヒド 放散等級
クロルピリホス、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン(モノマー)、フタル酸ジ-2-エチルヘキシル、ダイアジノン、アセトアルデヒド、フェノブカルブ、鉛							
配合せず							F☆☆☆☆相当

施工上の注意事項

- ・上塗りおよび下塗り塗料の施工上の要点や注意事項は、各カタログや製品仕様説明書をご参照ください。
- ・床太郎ガードクリアは屋内専用塗料です。紫外線により黄変しますので、屋外には使用しないでください。
- ・床太郎ガードクリアは開缶後、空気中の水分と反応します。開缶後はなるべく早く使い切ってください。また、開缶後の保存中は、十分に密閉し、水分が混入しないよう注意してください。
- ・上塗り後の塗り重ね乾燥時間は各上塗りの性能に準じてください。
- ・床太郎ガードクリアはクリヤー仕上げのため、ごみやほこりが若干目立ちやすくなります。施工環境やローラーの抜け毛などに注意してください。また、塗り残しの無いように注意してください。
- ・素地の乾燥は十分にこなってください。
- ・塗装場所の気温が5℃以下または、湿度が85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は、塗装を避けてください。
- ・ワックスを使用している床面は付着阻害を起こしますので、ワックス用はく離剤などで除去し、水洗いを十分行い、十分に乾燥後、塗装してください。
- ・溶剤系塗料のため、室内での塗装は、必ず換気を行なってください。また、外部での塗装においても、換気口、空気取り入れ口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願いします。
- ・食品工場・厨房・食堂・給食室などでの使用時は、食品類への臭い移りや養生期間に十分ご注意ください。
- ・製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

安全衛生上の注意事項 (Sun フロア KYD 床太郎ガードクリア)

- 本来の用途以外に使用しないでください。
 - 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
 - 熱/火花/高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
 - 容器を密閉してください。
 - 容器および受器を接地してください。
 - 防塵型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
 - 火花を発生しない工具を使用してください。
 - 粉じん/ガス/蒸気/スプレーなどを吸入しないでください。
 - 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
 - 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
 - この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
 - 汚染された作業衣は密閉袋に入れて作業場から出してください。
 - 取扱い後は、手洗いおよびうがい等を十分に行ってください。
 - 適切な呼吸用保護具を着用してください。
 - 適切な保護手袋/防護マスクまたは防塵マスク/保護眼鏡/保護面/保護衣を着用してください。
 - 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
 - 吸入した場合-被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。直ちに医師に連絡してください。
 - 飲み込んだ場合-気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
 - 眼に入った場合-水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用している場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
 - 肌の刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受けてください。
 - 皮膚や髪に付いた場合-直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水がシャワーで洗ってください。
 - 皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
 - 取り扱った後、手を洗ってください。
 - 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当を受けてください。
 - 直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください/取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
 - 粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診断を受けてください。
 - 曝露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
 - 緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
 - 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
 - 水を消火に使用しない。適切な消火剤として、粉末、乾燥砂がある。
 - 容器からこぼれた時は、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
 - 施設として子供の手の届かないところに保管してください。
 - 直射日光や水濡れは厳禁です。
 - 塗料などの缶の積み重ねは3段までとしてください。
 - 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も60℃以上の温度に曝露しないでください。
 - 内容物/容器を廃棄する時には、国/地方自治体の規制に従って産業廃棄物として廃棄してください。
 - 塗料、塗料容器、塗料を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗料などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。
- ※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
 詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
 本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険



危険有害性情報

引火性の高い液体および蒸気/吸入すると有害/皮膚刺激/強い眼刺激/吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難を起こすおそれ/アレルギー-皮膚反応を起こすおそれ/発がんのおそれの疑い/生殖能力または胎児への悪影響のおそれ/臓器の障害(単回曝露)/長期にわたるまたは反復曝露による臓器の障害のおそれ/水生生物に有害(急性)/長期的影響により水生生物に有害